

第10章：試験日程・申込手続き

Exam Schedule & Application Procedures - Complete Guide

10.1 年間試験スケジュール（2025年度）

3級自動車整備士技能登録試験 年間スケジュール

試験回	申込期間	学科試験日	実技試験日	合格発表
第1回 (春季)	1月上旬～ 1月下旬	3月中旬 (日曜日)	3月下旬～ 4月上旬	4月下旬
第2回 (夏季)	5月上旬～ 5月下旬	7月中旬 (日曜日)	7月下旬～ 8月上旬	8月下旬
第3回 (秋季)	9月上旬～ 9月下旬	10月中旬 (日曜日)	10月下旬～ 11月上旬	11月下旬
第4回 (冬季)	11月上旬～ 11月下旬	1月中旬 (日曜日)	1月下旬～ 2月上旬	2月下旬

重要な注意事項

-  試験日程は都道府県によって若干異なる場合があります
-  申込期間は約3週間と短いため、早めの準備が必要
-  学科試験合格後、実技試験を受験（同一試験回内）
-  実技試験日は受験地・受験者数により複数日設定される
-  最新情報は必ず各都道府県整備振興会で確認してください

10.2 学科試験 申込手続き (完全ガイド)

STEP 1 : 受験資格の確認

📄 3級自動車整備士の受験資格 :

【学科試験のみ受験する場合】

- 特に制限なし (誰でも受験可能)

【実技試験も受験する場合】

以下のいずれかに該当すること :

- ① 自動車整備の実務経験1年以上
- ② 認定された自動車整備専門学校卒業 (見込み含む)
- ③ 職業訓練校の自動車整備課程修了
- ④ 日整連の技術講習修了

💡 実務経験について

- 整備工場、ディーラー、ガソリンスタンド等での整備作業
- アルバイト・パートでも実務経験として認められる
- 1年以上の勤務実績が必要
- 勤務先から実務経験証明書を発行してもらう

STEP 2 : 必要書類の準備

📄 提出書類一覧 :

- 受験申請書 (所定用紙)
- 写真2枚 (縦4.5cm×横3.5cm、3ヶ月以内撮影、無帽・正面・上半身)
- 受験手数料 (学科 : ¥2,200、実技 : ¥2,200)
- 返信用封筒 (長形3号、84円切手貼付、宛名記入)

📄 実技試験も受験する場合の追加書類 :

- 実務経験証明書 (勤務先が発行)

- または 卒業証明書 (専門学校等)
- または 技術講習修了証明書

STEP 3 : 申請書の入手

 申請書の入手方法 :

【方法1】都道府県整備振興会で直接入手

- 各都道府県の整備振興会窓口で配布
- 平日 9:00 ~ 17:00 (土日祝休み)
- 無料

【方法2】郵送で取り寄せ

- 整備振興会に電話で請求
- 返信用封筒 (角形2号、140円切手貼付) を同封
- 到着まで1週間程度

【方法3】ウェブサイトからダウンロード

- 一部の都道府県ではPDFダウンロード可能
- 各都道府県整備振興会のウェブサイトを確認

 [日本自動車整備振興会連合会 公式サイト](#)

STEP 4 : 申請書の記入

 記入時の注意点 :

- 黒のボールペンで楷書で記入
- 修正液・修正テープは使用不可
- 間違えた場合は二重線で訂正し、訂正印を押印
- 写真の裏面に氏名を記入
- 受験する級・種別を正確に記入
例 : 「3級自動車ガソリン・エンジン整備士」
「3級自動車シャシ整備士」
- 実務経験がある場合は詳細に記入

STEP 5 : 受験手数料の支払い

受験手数料 :

学科試験のみ	¥2,200
実技試験のみ	¥2,200
学科 + 実技 (同時申込)	¥4,400

支払い方法 :

- 郵便局で払込取扱票を使用して振込
- または銀行振込 (都道府県により異なる)
- 振込手数料は受験者負担
- 振込受領証のコピーを申請書に添付

STEP 6 : 申請書類の提出

提出方法 :

【方法1】窓口で直接提出 (推奨)

- 各都道府県整備振興会の窓口へ持参
- 平日 9:00 ~ 17:00
- その場で書類確認してもらえる
- 不備があれば即座に修正可能

【方法2】郵送で提出

- 簡易書留または特定記録郵便で送付
- 申込期間内必着
- 余裕を持って早めに送付すること

申込期間厳守 !

- 申込期間は約3週間と短い
- 期間外の申込は一切受理されない
- 郵送の場合、必着日に注意

- 不備があると受理されない可能性
- 早めの準備・提出を強く推奨

STEP 7 : 受験票の受領

受験票の送付 :

- 申込締切後、約2週間で郵送される
- 返信用封筒に記載した住所に送付
- 受験票が届かない場合は整備振興会に連絡

受験票の確認事項 :

- 氏名・生年月日に誤りがないか
- 受験級・種別が正しいか
- 試験会場・日時を確認
- 写真が正しく貼付されているか

受験票を紛失した場合 :

- 試験日の3日前までに整備振興会に連絡
- 再発行手続きが必要
- 身分証明書を持参

10.3 実技試験 申込手続き

1 実技試験の受験パターン

【パターンA】学科試験と同時申込 (推奨)

- 学科試験申込時に実技試験も同時に申込
- 学科試験合格後、同一試験回内で実技試験を受験
- 手続きが1回で済む
- 受験手数料 : ¥4,400 (学科¥2,200 + 実技¥2,200)

【パターンB】学科試験合格後に実技試験のみ申込

- 学科試験合格後、別の試験回で実技試験を申込
- 学科試験合格証明書が必要

- 学科試験合格は2年間有効
- 受験手数料：¥2,200（実技のみ）

2 実技試験の追加必要書類

📄 実技試験受験に必要な追加書類：

- 実務経験証明書（勤務先発行、1年以上の実務経験）
- または 専門学校卒業証明書
- または 技術講習修了証明書
- 学科試験のみ合格している場合：学科試験合格証明書

3 実技試験日の決定

📅 実技試験日の通知：

- 学科試験合格発表後、約1週間で実技試験日時が通知される
- 受験地・受験者数により複数日程が設定される
- 原則として日程変更は不可
- やむを得ない事情がある場合は事前に整備振興会に相談

🏢 実技試験会場：

- 各都道府県の整備振興会指定会場
- 専門学校、整備工場等
- 学科試験会場とは異なる場合が多い

10.4 試験当日の持ち物・注意事項

📄 学科試験当日の持ち物

- 受験票（必須）
- 身分証明書（運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等）
- HBまたはBの鉛筆・シャープペンシル（複数本）

-  消しゴム (2個以上推奨)
-  時計 (スマートウォッチ不可、アラーム機能OFF)
-  計算機、携帯電話、参考書等は持込不可
-  試験開始後の途中入室は不可

実技試験当日の持ち物

-  受験票 (必須)
-  身分証明書
-  作業服 (長袖・長ズボン、汚れても良いもの)
-  安全靴 (作業用の靴)
-  軍手・作業用手袋
-  筆記用具 (作業報告書記入用)
-  工具は試験会場で貸与される場合が多い
-  服装規定は事前に確認すること

10.5 合格発表・資格取得

合格発表

発表時期：試験日から約1ヶ月後

発表方法：

- 各都道府県整備振興会のウェブサイトに受験番号を掲載
- 合格者には郵送で合格通知書が送付される
- 不合格者には成績通知書が送付される

部分合格について：

- 学科試験のみ合格した場合、2年間有効
- 2年以内に実技試験に合格すれば資格取得
- 実技試験のみ合格は認められない (学科が先)

整備士手帳の交付申請

申請方法：

1. 合格通知書受領後、整備振興会に交付申請
2. 必要書類：合格通知書、写真1枚、手数料¥1,750
3. 約2週間で整備士手帳が交付される

整備士手帳：

- 正式名称「自動車整備士技能検定合格証」
- 資格の公式証明書
- 就職・転職時に提示が必要
- 紛失した場合は再交付可能（手数料¥1,750）

10.6 各都道府県整備振興会 連絡先

主要都道府県の整備振興会

東京都自動車整備振興会

住所：〒144-0051 東京都大田区西蒲田7-5-13

電話：03-3738-0821

FAX：03-3738-3080

 [公式ウェブサイト](#)

神奈川県自動車整備振興会

住所：〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-14-3

電話：045-451-6421

FAX：045-451-1285

 [公式ウェブサイト](#)

大阪府自動車整備振興会

住所：〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10

電話：06-6612-8080

FAX : 06-6612-8088

 [公式ウェブサイト](#)

愛知県自動車整備振興会

住所：〒454-0011 名古屋市中川区山王1-5-1

電話：052-361-7431

 [公式ウェブサイト](#)

全国整備振興会一覧

日本自動車整備振興会連合会

住所：〒105-0012 東京都港区芝大門1-5-8

電話：03-3434-8821

 [全国の整備振興会検索](#)

 [整備士試験情報](#)

10.7 オンライン情報・参考リンク

公式・参考ウェブサイト

国土交通省 - 自動車整備士制度

 [自動車整備士制度について](#)

 [技能検定試験について](#)

日本自動車整備振興会連合会

 [整備士資格取得ガイド](#)

 [試験日程・申込案内](#)

 [通信教育講座](#)

教材・問題集購入

 Amazon - 整備士教材

 公論出版 - 整備士専門書

 成美堂出版 - 過去問題集

オンライン学習プラットフォーム

 Udemy - 整備士講座

 スタディング

 資格スクエア

申込手続きの重要ポイント (まとめ)

-  試験は年4回実施 (3月、7月、10月、1月)
-  申込期間は約3週間と短い - 早めの準備が必須
-  学科試験と実技試験の同時申込を推奨
-  実技試験には実務経験1年以上が必要
-  受験手数料：学科¥2,200、実技¥2,200
-  申請書類は窓口提出が確実 (郵送は余裕を持って)
-  学科試験合格は2年間有効
-  最新情報は必ず各都道府県整備振興会で確認